

平成 16 年 12 月 7 日

R A C D A の 取 り 組 み

M O M O 導 入 に 関 し て

水戸岡さんへのデザイン依頼

5 年前の路面電車サミットがきっかけ、ボランティアでやってもらった
募金活動と 5 0 0 万円を市に寄贈

国へのロビー活動

M O M O ショップの開設

R A C D A の 運 動 の 特 徴

広範な市民への呼びかけ

当初は商工会議所と市民で結成

M O M O 募金活動

路面電車延伸へ署名 1 0 万人獲得

路面電車の日イベント（岡山駅前、6 / 1 0 前後）

T M A へ の 準 備

岡山・倉敷バスマップの作成と販売、市内中学生への寄贈

バス停探偵団、乗継調査（内閣府都市再生に採用）

ロビースト活動

国土交通省への訪問、国の T D M 実験の委員

国会 L R T 研究会のお世話 L R T 推進議員連盟設立につながる

全国ネットワークの形成

ニフティー会議室からのパソコンネット利用

各地市民団体との交流と形成促進（R A C D A 高岡など）

ビデオ「ヨーロッパ最新路面電車」や本「路面電車とまちづくり」での情報提供

全国路面電車ネットワーク設立

まちづくり活動との連携

女性が多い、ゆるやかなネットワーク

RACDA (路面電車と都市の未来を考える会) の PROFIL

R A C D A

(Rail transport system, Amenity and Community Design Association)

概要

- 1.名称 路面電車と都市の未来を考える会 (愛称 / RACDA)
1.設立 平成7年10月1日
1.所在地 事務局住所 / 〒700-0824 岡山市内山下1丁目1-15 (禁酒会館3F)
Tel & Fax (086) 232-5502

1.会員数 一般会員 249名 法人会員 13社

- 1.役員
- | | | |
|--------|-----------|-------------------|
| 顧問 | 大藤 真 | 元岡山大学学長、前吉備国際大学学長 |
| | 上川庄二郎 | 前神戸市消防局長 |
| 会長 | 岡 将男 | 中国食品工業(株)代表取締役社長 |
| 副会長 | 石川 洋文 | 岡山大学環境理工学部教授 |
| | 斎藤 桂 | 主婦 |
| 幹事(出納) | 鈴木和恵 | 中国食品工業(株)経理部長 |
| | 松田克義 | 岡山商工会議所 |
| | (会計) 泉 俊弘 | 岡山理科大学助教授 |
| | 川端康文 | 会社員 |
| | 井上 緑 | 主婦 |
| | 加藤俊明 | オフィス白樺 |
| | 藤木茂彦 | 国際貢献トピアの会事務局長 |
| | 和気 健 | 岡山市議会議員 |
| | 岡本恵美子 | 会社員 |
| | 横田悦子 | 岡山市議会議員 |
| | 佐藤真治 | 岡山県議会議員 |
| | 内山由利子 | 会社員 |
| | (IT) 藤井正史 | 会社員 |
| | 児子彰則 | 会社員 |
| | (バス) 松田和也 | 会社員 |
| | 白井嵩裕 | カメラマン |
| 事務局 | 田辺義博 | 準専従 |
| | 佐野 浩 | サイコ生活デザイン研究所 |

1.例会 定例会年4回程度、幹事会毎月2回(現在は第一・第三火曜日開催)

RACDA 事務局 / 〒700-0824 岡山市内山下1 - 1 - 15 禁酒会館内)

Tel..086-232-5502 (常駐せず、転送電話)

<http://www1.harenet.or.jp/~racda/> E-mail : racda@po.harenet.or.jp

会の規約

第一条 名称および所在地

本会は、「路面電車と都市の未来を考える会（通称 RACDA）」と称し、事務局を岡山市内（岡山市内山下 1 1 15 禁酒会館内）に置く。

第二条 目的

- 1) 市民の立場から人と環境にやさしい路面電車の未来を考える。
- 2) 路面電車をはじめとする市民が利用しやすい公共交通システムの未来を考える。
- 3) 市民の立場からアメニティ豊かな街づくりをめざす。
- 4) 岡山から未来を、岡山から世界へ、21 世紀のモデルとなるような地方都市づくりをめざす。

第三条 事業

- 1) 路面電車を中心とする新しい都市交通システムの調査研究、企画立案
 - ・ アンケート・シンポジウム等の実施
- 2) 上記成果の市民への啓蒙啓発活動
 - ・ 路面電車を利用したイベント等の企画実行
 - ・ 広報・宣伝活動等
- 3) 1) の成果の実現に向けて、行政、関係機関への働きかけ
- 4) 路面電車の環状化の推進
- 5) 国内外の路面電車都市とのネットワークの形成
- 6) 会報の発行および本会の目的達成に必要なその他事業

第四条 会員

本会の会員は次の 2 種類とする。(1) 個人会員 (2) 法人会員

第五条 会費

本会に必要な経費は、会費、寄付金、その他収入をもってあてるものとし、会費は次のとおりとする。(1) 個人会員 2,000 円 (2) 法人会員 一口 30,000 円

第六条 会員の特典

会報・資料等の優先配布、ならびに本会が行う事業の案内、参加優先権など。

第七条 役員

本会は会長、副会長、事務局長ほか、必要に応じて役員を選出するものとする。

役員を選出、任期、役員規定等は別途定めるものとする。

第八条 顧問

本会は顧問を置くことができるものとする。顧問は役員会において推薦し、会長が任命するものとする。

第九条 事業年度 本会の事業年度は、毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日までとする。

第十条 付則 本規約で対応しえない場合は、役員会において協議、対応するものとする。

その他 本会則は、平成 7 年 10 月 1 日から実施する。当初の役員任期は、平成 7 年 10 月 1 日から平成 8 年度最初の役員会までとする。

RACDA(路面電車と都市の未来を考える会)9年間の歩み

1995年

- 10月1日 設立
- 10月7日 設立記念電車(RACDA号)の運転
設立記念セミナーの開催(講師 岡山大学環境理工学部教授石川洋文先生)
- 10月12日 第2回路面電車サミットin広島 参加
- 12月24日 ワンコイン(100円)電車の運転(京橋朝市実行委員会共催)

1996年

- 1月10日 インターネット・ホームページ掲載
- 1月20日 例会セミナー(日本路面電車同好会中国支部代表・加藤一孝氏)
- 3月16日 例会セミナー(岡山経済研究所上席研究員・大崎泰正氏)
- 4月-5月 「路面電車の日」シンボルマーク・キャラクター全国公募事業
- 4月 「岡山街づくり連絡協議会(UPCO)」設立(構成団体として参画)
- 6月1日 岡山街づくり連絡協議会設立記念セミナー開催
- 6月10日 第1回「路面電車の日」記念、シンボルマーク・キャラクター発表式
記念電車の運転、記念講演会の開催
- 7月27日 例会セミナー(都市交通問題研究家・服部軍敬氏)
- 10月2日 岡山トランジットモデル都市研究会設立(構成:岡山街づくり連絡協議会、建設省岡山国道事務所、岡山県、岡山市、岡山県警、JR西日本等)
- 10月5日 RACDA設立一周年記念公開シンポジウム開催
(東京大学教授・大田勝敏、建築家・株式会社ヘキサ代表・中筋修、法政大学社会学部教授・福井秀夫、高知県知事・橋本大二郎氏ほか)
- 12月7日 例会セミナー(都市交通問題研究家・服部重数氏)
RACDA 設立一周年記念公開シンポジウム報告書の一般配布
- 12月29日 第2回ワンコイン(100円)電車の運転(京橋朝市実行委員会共催)

1997年

- 2月8日-13日 グルノーブル路面電車市民視察団の派遣
- 3月9日 例会セミナー(ヨーロッパLRT視察報告)岡山駅前広場整備に対して緊急提言
- 5月30日-6月1日 第3回路面電車サミットin OKAYNN 開催
- 6月10日 第2回「路面電車の日」日記念・市民フォーラム開催(講師:水戸岡鋭拾ほか)
- 9月25日 RACDA設立二周年記念公開シンポジウム開催
(AMDA代表・菅波 茂、21世紀ひょうご創造協会域政策研究所・本田 豊
ヒューマンネットワーク熊本・村上 博)
- 10月5日 第3回ワンコイン(100円)電車の運転
- 11月2日 エコ・フェスタ開催(京橋朝市会場内)第4回ワンコイン(100円)電車の運転
- 11月15日 世界のLRTカレンダー制作

11月19日 アメリカ公共交通視察団出発

12月1日 「路面電車サミット 1997 in OKAYAMA」報告書作成

1998年

6月7日 第3回路面電車の日市民フォーラム開催

人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして
RACDA アクションプログラムの発表

8月6日 路面電車版「市民街づくり会社」計画の発表

8月9日 路面電車環状化に向けた夏休み親子体験ワークショップ開

9月3日 岡山市内「ぼっけえべりなバスマップ初版(A3版両面カラー・5千部)の作成
一般配布

10月1日 市民街づくり会社「ラッコ・コーポレーション」の設立準備着手

11月28日 第1回西川トランジットモール実験(西川フリーマーケット実行委員会と共催)
ノンステップ低床バスによる歩行者モール走行実験

1999年

1月29日 全国街づくり屋台村大賞受賞((社)日本建築士連合会主催)

3月28日 第2回西川トランジットモール実験

市街地中心ノンステップループバスの試験運行

4月3日 PI 岡山の街づくりを考える」ラジオ朝までディベート番組
(萩原市長、伊原木天満屋社長ほか)

4月 岡山市会綾院選挙立候補者街づくりアンケート実施

5月25日 「路面電車と街づくり」出版(学芸出版)

6月3日- 第4回路面電車サミット(豊橋)に構成団体として参加

6月6日 第4回路面電車の白市民フォーラム開催(ホンダ秋月氏、九州東海大学渡辺教
授、岡山商工会議所福武氏、AMDA 管波氏)
「路面電車と街づくり」出版記念パーティ開催

6月19日 広島電鉄導入シーメンス社製低床車両体験乗車会

6月 第3回西川モール実験 . . .

9月28日 大学病院通り交通量調査

10月・19日 第4回西川モール実験

10月3日 ミニ路面電車フェスティバル(路面電車(停止)を使った桃太郎大通りトランジ
ットモール実験)

11月13日 ミニフォーラム開催(CG発表)アメリカの街づくり報告

11月28日 県庁通りトランジットモール実験

2000年

1月19日 岡山市役所ロビー展に協力

2月1日 低床路面電車購入応援募金の呼びかけをはじめ。

- 2月05日 定例会(路面電車延伸路線、事業方式、資金計画等の発表)
- 2月11日- 第3回路面電車(LRT)市民視察団の派遣
(フランス、スイス、ドイツ、オーストリア)
- 2月22日 第1回街頭募金(天満屋岡山店前、プロモーションビデオ)
- 2月27日 「岡山市まちづくり交通計画調査」で延伸事業計画案まとまる
- 3月1日 「ほっけえ便利なバスマップ」第二版リリース
- 3月5日 京橋朝市会場にて募金・署名活動(以後毎月実施)
- 3月7日 イタリア・ブレタ社より100%低床車の提案を受ける
- 3月10日 バスマップ6400部、市内の小学3年生にプレゼント
- 4月16日 第2回ミニ路面電車フェスティバル(桃太郎まつり)
- 5月21日 後楽園通り歩行者天国事業とタウンモビリティ実験(共催)
- 6月5日 岡山電気軌道、超低床路面電車の13年度中導入を発表
- 6月9日 水戸岡鋭治氏に岡電導入の低床路面電車のデザインを依頼
- 6月10日 第5回路面電車の日市民フォーラム(西日本路面都市ネットワーク会議)開催
- 7月 全軌協より低床路面電車購入応援募金10万円寄贈される
- 9月9日 ヨーロッパ交通と環境クラブ会長 Matthias Zimmermann 氏
RACDA を訪ねて来岡、交流
- 10月8日 RACDA設立5周年(ウイズセンター)
水戸岡鋭治氏デザインの世界初の狭軌対応超低床路面電車デザインの発表
- 12月24日 後楽園歩行者天国開催
- 2001年**
- 2月14日 岡山市長へ超低床路面電車応援募金寄付・署名提出
- 2月17日 21世紀RACDA交流会、翌日定例会、クセニッツ低床バス試乗
17~20日 路面電車導入を想定した岡山市交通社会実験支援
- 3月21日 紀伊国屋NTTクレド店で「路面電車とまちづくり展」開催 4/3まで
- 5月15日 国会内に「LRT研究会」発足、市民団体側のセッティング担当
- 6月10日 路面電車の日イベント、はじめて岡山駅前広場で開催
- 8月4日 桃太郎祭にて路面電車展開催
- 8月9日 第2回国会LRT研究会、また市民円卓会議にて官僚とのLRT懇談
- 9月22日 バスマップ第3版リリース
- 11月15日 「ノーガード電停の乗客に対する安全対策に関する意見書」を提出
小橋電停交通事故について、岡山県土木部長に提出、後電停改修実施
- 2002年**
- 2月12日 バスマップ寄贈式、岡山市教育委員会から市内中学1年生全員に
- 4月~5月 清輝橋線電停バリアフリー工事(岡山国道事務所)

- 5月25日 超低床路面電車「MOMO」岡山に到着、全国から見学者多数
- 6月~7月 MOMO EXHIBITION
MOMOを中心としたデザインとまちづくりをテーマにした展覧会
- 6月8日 RACDAのMOMO試乗会、RACDA定例会と交流会
岡山市主催市民フォーラム「人と環境にやさしいまちづくり」連動
- 6月9日 ミニ路面電車フェア（岡山駅前広場）
- 7月5日 MOMO営業運転開始
プラットフォームMOMOを表町商店街入り口に開店（9月末まで）
- 7月6日 第一回RACDAゼミ開催
沖縄在住のエッセイスト・ゆたかはじめ（石田穰一元東京高裁長官）
- 8月9日 第二回RACDAゼミ開催
高岡短大産業デザイン学科助教授・武山良三
- 9月28日 第三回RACDAゼミ開催（国際貢献サミットの一環として）
VCS（T&E）スイス環境交通協会 シュミット・アドリアン
- 10月 岡電がMOMOで第一回「日本鉄道賞」大賞受賞、RACDAも評価
- 11月12日 第四回RACDAゼミ開催
エコロジスト・松本英揮
- 11月23日 日本鉄道賞をお祝いする会開催（みよしの）
- 2003年**
- 1月7日 中公新書ルクレ「市民事業」取材 アウトドアライター・天野礼子（4月出版）
- 1月28日 バスマップ委員会第一回開催（委員長松田）
- 2月1日 第五回RACDAゼミ開催
岡山運輸支局 尾田さん「おかやまICカードをめざして」
- 2月15日 路面電車ネットワーク設立シンポ（東京、環境自治体会議など構想）
会長が設立時に制度財源プロジェクトリーダーに就任
- 2月21日 JR西日本が吉備線と富山港線のLRTについて発表、RACDAにも取材
- 6月8日 路面電車の日イベント
- 6月15日 路面電車ネットワーク設立、会長は運営委員
- 7月5日 カクテル電車、幹部会懇親会
- 7月6日 RACDA総会、MOMO登場1周年
- 7月15日 路面電車ネットワークと国会LRT研究会の初会合
- 10月2日 函館路面電車サミット参加7名（4日まで）
- 10月10日 FCCフォーラム大阪「どうしてできないLRT」議論、会長出演
- 10月23日 バスマップ第5版発売（バスマップ委員会により完全再構築）
- 10月24日 宮崎の建築士会全国大会でLRT議論、岡参加
- 10月25日 まちづくり屋台村参加（ママカリフォーラム）

- 10月31日 まちかどバス停探偵団（足守小学校28名+先生スタッフ17名）
探偵手帳をもとに、バス停、乗継を調査、後に学習発表会
- 11月7日 第六回RACDAゼミ 東大・原田教授
- 11月8日 第一回バスマップサミット岡山（総合福祉会館、100名）
- 11月20日 バスマップ寄贈式（岡山市教育委員会）
- 11月22日～24日 高岡、勝山、福井でリレーサミット（路面電車+地方鉄道）
会長が3日連続で基調講演、パネラー参加
- 11月26日 RACDAの都市再生プログラムの具体化について連絡会議
行政関係者、バス事業者など31名が参加
- 12月14日 バスマップアンケート岡山駅前での調査（その他6000部）
- 2004年**
- 1月23日 FCCサロン「どうしてできない！LRTパート2」
- 2月8日より一般公募 都市再生モデル調査 公共交通乗り継ぎ調査開始
バスマップ 倉敷版 着手
- 2月17日 国会LRT推進議員連盟発足（逢沢一郎会長、80名余）
- 3月20日 RACDA定期総会 都市再生シンポジウム
中村文彦教授 県国体局 島津氏 他
- 4月21日 国会議員LRT推進議員連盟の勉強会、中村先生に依頼
同日、会長は岐阜市の路面電車存続支援に乗り出す
- 5月22日 路面電車ネットワーク総会を岐阜で開催
- 6月12日 路面電車の日 イベント 駅前広場
- 6月26日 第8回RACDAゼミ アメリカ・デンバーの公共交通の取り組み
RTDについての解説、講師レーニア ウイラー
- 7月2日 岡山市教育委員会にバスマップ贈呈式
- 7月17日 中部地区路面電車サミット参加
- 8月18日 丸善書店「鉄道フェア」協賛、講演と展示
- 9月18日 第二回バスマップサミット福井参加7名（19日まで）